

T E S L A

テスラの腐敗防止ポリシー

1. 概要

テスラは、すべてのビジネス慣行において、倫理的かつ誠実に行動することを約束します。これには、ビジネスにおける贈収賄や汚職を禁止する、米国の海外腐敗行為防止法（以下「FCPA」という）、英国贈収賄防止法、中国の腐敗防止法等を含む世界中の法律の遵守が含まれます。

腐敗防止法は、ビジネス上の優位性を得るために政府関係者に賄賂を贈ることを禁止し、正確な財務帳簿と記録を保持するための要件を定めています。また、民間企業や個人間の商業的な贈収賄を禁止している法律もあります。テスラのポリシーは明確です。当社には、いかなる種類の贈収賄や汚職も存在しません。

汚職は私たちのビジネスに損害を与えると同時に、社会に悪影響を及ぼします。贈収賄の罪で個人的に責任を問われたり、あるいは、会社に多額の罰金を負わせたり、風評被害にさらせたりする可能性があります。

腐敗防止法を遵守することが重要である理由はたくさんあります。第一に、汚職は世の中のためになりません。それは政府に対する国民の信頼を損ない、経済的および社会的発展を脅かし、公正な取引に悪影響を及ぼします。テスラは持続可能な未来の構築に取り組んでおり、汚職はその使命の妨げになります。

腐敗防止法に違反することは、テスラのブランドと評価に対する永続的な損害、数百万ドルまたは数十億ドルの罰金、関与者の懲役刑などを含め、テスラに大きな法的リスクが生じることにもなります。したがって、これらの法律を遵守することは非常に重要なことです。

テスラの腐敗防止ポリシーは、テスラの全従業員、パートナー、およびサプライヤーにガイダンスを提供したり、必要な行動規範を設定したりすることで、関連するすべての腐敗防止法を確実に遵守させます。

本ポリシーは、地域ごとのポリシーを含む、既存の他のすべてのテスラ腐敗防止ポリシーに取って代わるものです。

2. 対象範囲—対象者は？

本ポリシーは、世界中のテスラの全従業員、およびテスラの代理として行動するすべての者に適用されます。

3. テスラのポリシー

a. 概要

贈収賄および汚職に関するテスラのポリシーは簡潔明瞭です。

ポリシーは明瞭です：当社の商取引において、贈収賄や汚職は一切許されません。

- テスラは、いかなる形態の賄賂の授受を行いません。
- また、テスラは、いかなる形態のリベートの授受を行いません。
- また、当社のいかなる商取引に関連する汚職も容認しません。

b. 不適切な支払い

賄賂にはさまざまな形があります。腐敗防止法および本ポリシーは、テスラの従業員および代表者が、国家公務員またはその他の者の活動に不適切な影響を与えたり、ビジネス上の優位性を得る目的で、彼らに対して「価値のあるもの」を提供したり、申し出たり、または他の誰かにそれらを提供させることを許可したりすることを禁じています。

「価値のあるもの」には、もちろん金銭が含まれますが、ギフトカード、贈答品、旅費、食事、接待（以下で詳しく説明します）、特別な特典、誰かの親戚または親しい友人への仕事の提供、無料のスーパーチャージング、またはテスラ車など、あらゆるものが対象となります。

Q: 何かを提供することで国家公務員に「不適切な影響を与えている」かどうかを知るにはどうすればよいですか？

A: なぜそれを提供するのかを考えてみましょう。それはコーヒーやケーキといった会議中の基本的なもてなし、それともテスラキャップを無料で配布するなどの善意を育むためのものでしょうか？ それとも、本当に素晴らしいものを提供することで、国家公務員にあなたやテスラのために何らかの見返りを期待しているのでしょうか？ 最低限のもてなしや悪意のない目的での贈答品の提供以外のものを提供することがそれに該当します。そのため、コンプライアンスは政府関係者に提供されるすべての贈り物を承認する必要があります（以下を参照）。

また、テスラの従業員および代表者は、代理人、代表者、またはその他の第三者などの誰かに、政府関係者または他の誰かに価値のあるものを不適切に提供するように求めたり、不適切に提供されたりする可能性があることを知ったうえで（または認識しているべき場合に）、その第三者に資金を提供するよう求めることも禁じられています。他人に賄賂を支払う権限を与える（または、不適切に譲渡するかもしれないと知りながら彼らに金銭を渡す）ことは、自分で賄賂を支払うことと同じです。

最後に、テスラの従業員は、例えば、サプライヤーやベンダー、顧客などの他者から、ビジネスを提供する見返りなどの不適切な理由で、価値のあるものを受け取ることはできません。特定のベンダーに取引を仲介する代わりに金銭を受け取ることは賄賂であり、決して許されることはありません。

生命の危機や安全に関わる危険を伴う極めてまれな状況においては、テスラの従業員が政府関係者に支払いを行う必要が生じる場合があります。極端な例としては、緊急入院を確保するための支払いを要求されることが挙げられます。このような状況において、テスラは、従業員が最善の判断を下して本ポリシーを遵守するために、生命または安全に対する危険を最小限に抑える必要があることを認めます。たとえ何が起ころうとも、従業員はそのような出来事をできるだけ早く、遅滞なくコンプライアンスに報告し、支払いは適切に記録されなければなりません。

c. 円滑化するための支払い

円滑化するための支払い（「グリース」支払いとも呼ばれることがあります）とは、通常は現金で、何らかの手続き（例： 通関手続き、許可証の発行）を迅速化するためや、それを許可するルールがない場合に単に仕事をしてもらうために政府関係者に支払われるものです。特定の国の法律では、円滑化のための支払いが許可される場合がありますが、テスラのポリシーはより制限的です。テスラは、いかなる状況においても円滑化のための支払いを許可しません。

d. 旅行、贈答品、接待、およびその他のもてなし

テスラは、旅行、贈答品、接待、およびその他のもてなしの形での利益の授受に関する厳格な規則を定めています。私たちは、ビジネス上の決定に影響を与えると見なされるような贈答品の授受、または旅費や食事などの経費の負担を行わないようにしなければなりません。以下は、贈答品や接待のやり取りが決して許可されない状況です。

- 現金またはギフトカードなどの現金同等物を含む場合。
- 贈答品やもてなしが習慣的でない、または適切でない場合。
- 賄賂または不適切な影響力を確保しようとする試みと見なされる可能性がある場合。
- テスラまたは相手方の組織のいずれかのポリシーまたは規則に違反している、またはその価値が過剰に高い場合。

テスラは、ベンダー、潜在顧客、特に政府関係者など、いかなる者に対する旅行や贈答品、接待、およびその他のもてなしの提供に関して厳格な規則を定めています。

その価値が高すぎるかどうかは、どのように判断するのですか？ 価値は少額で、合理的で、問題となるビジネスと釣り合いの取れたものでなければなりません。これは、仕事上の目的やビジネス上の関係を維持するためのものでなければならず、好意や見返りのやり取りの一部であってはなりません。ビジネスミーティングが成功したあかつきにテスラブランドの帽子やシャツを提供することは、適切な贈答品の一例です。しかし、サンフランシスコの最高級のレストランで4品のディナーコースを提供するのは、適切ではありません。贈答品や接待のニュースが新聞の一面に掲載されたら、どう思うのかを常に考えてください。あなたやテスラにとって恥ずかしいことでしょうか？ もしそうであれば、やめましょう。

具体的なルールは次の通りです。

- 50米ドル以上の価値のあるものを社外の非政府関係者に提供する前に、関連する事業部門を担当する副社長（または担当副社長が存在しない場合は最上級の取締役またはマネージャー）、およびコンプライアンス（compliance@tesla.com）から書面による事前承認を得る必要があります。事業部門を担当する副社長およびその他の取締役またはマネージャーが、50米ドル以上の価値のあるものを社外（非政府）の関係者に提供しようとする場合は、その上司およびコンプライアンスから書面による事前承認を得る必要があります。
- ベンダーなど、テスラ以外の関係者から50米ドル以上の価値のあるものを受け取る場合も、同じ規則が適用されます。受け取ることができないとわかっている贈答品をベンダーから受け取った場合は、丁寧にその贈答品を返し、当社の方針を説明してください。これは、旅行やその他のもてなしを受ける場合も同様です。
- 上記の規定は、1人につき1回限り適用されます。ただし、特定の個人への贈答品は頻繁であってはならず（例：年に1～2回のみ）、贈答品の提供や接待を繰り返したり、頻繁に行ったりするには承認が必要となる場合があります。
- 政府関係者に対する規定はさらに厳しいです。金額にかかわらず、政府関係者に価値のあるものを提供する前に、コンプライアンスおよび関連する事業部門を担当する副社長（または、担当副社長が存在しない場合は最上級の取締役またはマネージャー）からの書面による事前承認が必要です。

贈り物やもてなしをすることが多くの文化で一般的であることは認識していますが、それらがビジネスの意思決定に不適切な影響を与えるために絶対に利用されないようにすることが重要です。上記のルールに従うことで、テスラは誠実かつ合法的にビジネスを獲得し、提供することができます。

すべての旅費、贈答品や接待、またはその他のもてなしの費用も、テスラのグローバルトラベルおよび経費に関するポリシーおよび経費の払い戻しに関するポリシーに従わなければなりません。

e. 政治献金および慈善寄付

慈善寄付は、テスラの公務を促進するためだけに実行でき、決して不適切な利益を確保する目的で行うことはできません。マネージャーは、テスラの名前で、またはテスラの資金で行われる慈善寄付について、たとえ払い戻される場合でも、書面による事前承認をしなければなりません。250米ドル以上の慈善寄付は、現金または現物を問わず、関連する事業部門を担当する副社長（または、担当副社長が存在しない場合は最上級の取締役またはマネージャー）の書面による事前承認と、コンプライアンスへのコピーを提出する必要があります。

政治献金をする場合は、透明性を確保し、適用されるすべての法律に準拠している必要があります。また、テスラへの直接的または即時の見返りを期待して行ってはなりません。すべての政治献金は、コンプライアンスと協議のうえ、政策および政府関係の責任者によって承認される必要があります。

	承認が必要な場合は？	(*）誰が承認するのか？
テスラ以外の者から贈答品、接待、その他の利益を受領する	50米ドル以上	事業部門の担当副社長と コンプライアンス
テスラ以外の人への贈答品、もてなし、その他の利益の提供	政府関係者 - いかなる金額において 他の全ての受取人 50米ドル以上	事業部門担当の副社長およびコンプライアンスは、 書面による事前承認を行う必要があります
慈善寄付	すべての寄付 250米ドル以上の寄付	マネージャーは書面による事前承認を行う必要があります 事業部門を統括する副社長の書面による事前承認と コンプライアンスへのコピーを提出する必要があります
政治献金	すべての寄付	政策 政府関係 法務部長

* 事業部門を担当する副社長が存在しない場合は、最上級の取締役またはマネージャーが承認する必要があります。事業部門を担当する副社長およびその他の責任者が贈答品やもてなしの授受を行う場合は、その上司から承認を得て、そのコピーをコンプライアンスに提出する必要があります。

f. 第三者

米国/カナダおよび北/西ヨーロッパ以外のベンダーと取引していますか？

当社の仕事の一環として、その第三者は政府機関や政府関係者と交流する予定はありますか？

あなたのベンダーはTPIであるかもしれません。このセクションでは、適用される可能性のあるデューデリジェンスの要件について説明します。

前述のとおり、腐敗防止法および本ポリシーでは、あなたが、第三者（サプライヤー、代理店、コンサルタントなど）が価値のあるものを不適切な目的でその一部または全部を政府関係者に提供する可能性があるを知っている場合、またはそう疑うべき理由がある場合に、価値のあるものを第三者に提供することを禁止しています。

この理由から、特定の国で当社の事業に従事する第三者が、特斯拉に代わって政府関係者または機関と何らかのやり取りを行うことは、当社にとって重大な法的リスクをもたらします。実際、主要なFCPAの執行措置のほとんどには、この種の第三者が関与しています。契約を結ぶ前やサービスの提供を受ける前に、これらのベンダーのいずれかを利用する理由とベンダーとの取り決め、およびベンダーに対する評価、経歴、コンプライアンス プログラム、ビジネス慣行について理解することが非常に重要です。

特斯拉は、当社が「第三者仲介業者（TPI）」と呼ぶ、これらの第三者に対するデューデリジェンスの強化を要求することにより、このリスクに取り組んでいます。TPIとは、「よりリスクの高い」国（つまり、汚職のレベルが高い国）で政府関係者に直接対面して、特斯拉や特斯拉の利益を代表する第三者です。このプロセスは、アンケート、身元調査、およびリスクの評価（提供されるサービスおよび当社との取り決めを含む）で構成され、適切と思われる場合は、可能な軽減策（リスクの高い場合は、TPIを雇用するべきかどうかについて、ビジネスパートナーとの話し合いも含む）を検討します。他の特定の第三者も、リスクのレベルに応じてデューデリジェンスや追加の審査の対象となる場合があります。

「よりリスクの高い」国とみなされる国を含め、このプロセスの詳細については、[特斯拉の腐敗防止コンプライアンスのための第三者デューデリジェンス手順](#)を参照するか、compliance@tesla.com宛てにコンプライアンスまでお問い合わせください。

g. 正確な記録管理と内部会計統制

腐敗防止法を遵守するために、特斯拉は明解で完全かつ正確な財務記録を保持する必要もあります。すべての帳簿、記録、および勘定は、すべての取引と資産の処分を正確かつ公正に反映するのに十分なほど詳細でなければなりません。

特斯拉はまた、マネージャーの承認に従って取引が実行され、資産へのアクセスが適切な承認を受けた場合のみ許可され、会計記録が既存の資産を反映していることを保証する内部統制システムを確立し、それを維持しなければなりません。特斯拉の帳簿および記録への虚偽の記入、誤解を招く記入、不完全な記入や不正確な記入、または作為的な記入を行うことは固く禁じられており、不適切な支払いを促進または隠蔽するために勘定を「簿外」にすることは決してありません。

h. トレーニング

特斯拉は、関連する従業員に対し、腐敗防止トレーニングを定期的実施することを義務付けています。また、特斯拉での役割と責任の性質上、コンプライアンスにより、特定の担当者に専門的なトレーニングを追加で要求する場合があります。

4. 違反の報告および報復行為の禁止

特斯拉のすべての従業員は、本ポリシーの違反または違反の可能性を直ちに報告する必要があります。マネージャー、HRパートナー、またはコンプライアンスに報告することができます。また、24時間365日対応するインテグリティ ラインを通じて報告することもでき、法律で許可されている場合は匿名で懸念事項を報告することができます。インテグリティ ラインは、[こちら](#)をクリックするか、イントラネットで利用できるWebページに移動するとアクセスすることができます。

特斯拉は、誠意をもって報告や苦情の届け出を行った者、または同様にそのような問題の調査に参加した者に対して、いかなる種類の報復も許しません。

5. 本ポリシーに違反した場合の結果

腐敗防止法に違反した場合、企業だけでなく個人に対しても民事上および刑事上の厳しい罰則が科される可能性があることに注意してください。本ポリシーを順守しない場合、解雇を含む懲戒処分を受ける可能性があります。

6. 質問/本ポリシーの所有権について

本ポリシーは、法務コンプライアンスチームが所有し、維持します。本ポリシーに関するご質問は、compliance@tesla.comまでお問い合わせください。

7. 定義

価値のあるもの:

「価値のあるもの (Anything of Value)」という用語は広義に解釈されるべきであり、現金、または、商品券などの現金同等物、贈答品または無料での物品の提供、食事、接待またはおもてなし、旅行または費用の支払い、サービスの提供、便宜、教育費の提供、慈善寄付や政治寄付、および評判や社会的地位、またはビジネス上の地位の向上などの無形の利益が含まれる可能性があります、これらに限定されるものではありません。

政府関係者の内容:

- 連邦、州、地方を問わず、政府または政府機関の職員および代表者。
 - 例: 車両安全検査官、政府の許可事務所の職員、政府の建物または建設の検査官、あらゆる種類の選出または任命された公務員、環境または自動車の基準を設定する規制当局者、税務当局者、税関職員、港湾当局者、警察官など。
- 国有企業の従業員または代表者、
- 政党の公式代表者、
- 公職の候補者、および
- 世界銀行や国連などの国際的な公的機関の代表者

政府関係者は、本ポリシーで広範に定義されており、この用語が一般的に理解されているように、選出および任命された政府関係者だけでなく、政府が所有または管理する企業の従業員も対象となることに注意することが重要です。

第三者:

テスラにサービスや製品を提供する外部の第三者、あるいは、テスラに代わって活動する外部の第三者には、代理人および仲介業者、コンサルタント、代表者、チャネルパートナー、請負業者およびサプライヤー、合弁事業パートナーが含まれますが、それらに限定されません。

第三者仲介業者 (以下「TPI」という):

米国外でテスラと契約または提携している第三者、および米国外でテスラまたはテスラの利益を代表する者。指定された「高リスク」国の政府関係者または非米国政府機関、またはこの種の業務を下請けまたは監督する者。

8. 関連するポリシーと手順

[テスラの腐敗防止コンプライアンスに関する第三者デューデリジェンス手順](#) [テスラビジネス倫理規定](#) [テスラグローバルトラベルおよび経費に関するポリシーと経費の払い戻しに関するポリシー](#)

2022年4月改訂

